

目標達成計画

作成日：平成 30 年 2 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	行事や家族会へのご家族の参加が少なく、サービス向上のために直接感じた意見を取り込む機会が少ない。	ご家族の来訪機会が増え、直接見て感じた意見をいただける。	仕事やご家庭の事情で日程の調整が難しいご家族もいるが、企画の連絡を早めにとり調整していただけるようお願いする。	6ヶ月
2	23	認知症の進行によりご本人の思いや希望の発信が難しくなっており把握して反映していく事が難しくなってくる。	ご本人の思いや希望の把握に努め、出来る事を活かしたサービスを提供で暮らしの活力にすることができる。	センター方式や日常生活自立支援シートの活用を確認し、職員全体で情報収集を行い思いや希望の把握をしていく事で、暮らしに活かせるよう努める。	6ヶ月
3	31	訪問看護で看護師から得た情報を日々の生活に活かすきれていない。	訪問看護や往診で得た情報を全体が共有でき暮らしに活かして支援することができる。	医療連携体制についてをミーティングで再確認し、全体に再認識・理解を促す。また、訪問看護や往診で得た情報をリーダーを中心に共有し、暮らしに即した意見を出し合い実践していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。